



なはの日



はいたい。7月となりました。梅雨も明け、毎日暑い日が続いていますが、元気にお過ごしでしょうか。

7月8日は語呂合わせで「なは」と読めます。単なる語呂合わせではありますが、「みんなで那覇のまちを愛し、未来の那覇のためにできることをやろう!」と那覇を愛する人々による手作りのまちおこしを考える日として、市民団体が中心となって、7月8日を「なはの日」とするイベントが開催されたのが「なはの日」の始まりのようです。

今回は、都道府県庁所在地及び政令指定都市のうち、那覇市が最も支出額の多かった品目について「家計調査結果(二人以上の世帯・平成29年～令和元年平均1世帯当たり年間の支出金額)」からランキング形式で紹介したいと思います。

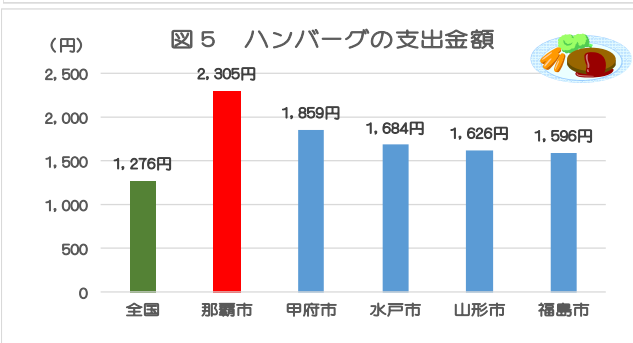
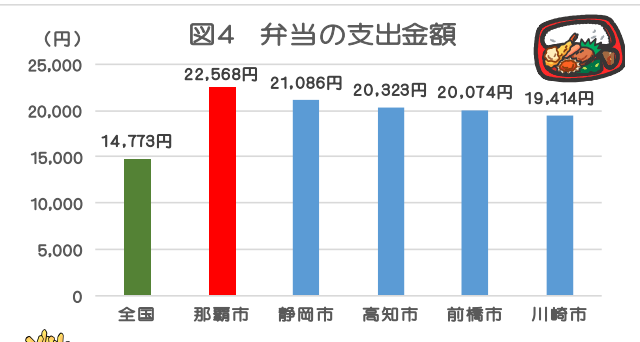
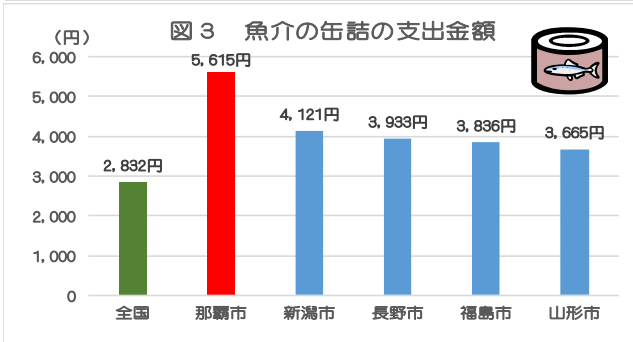
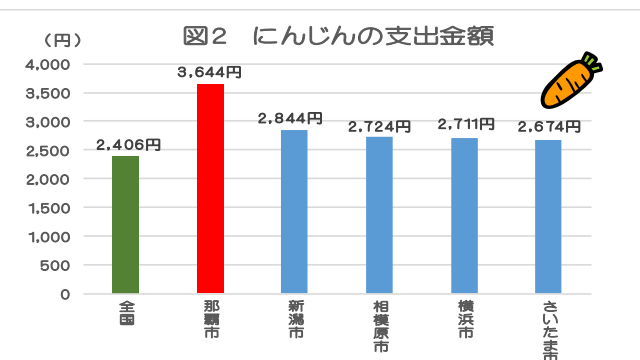
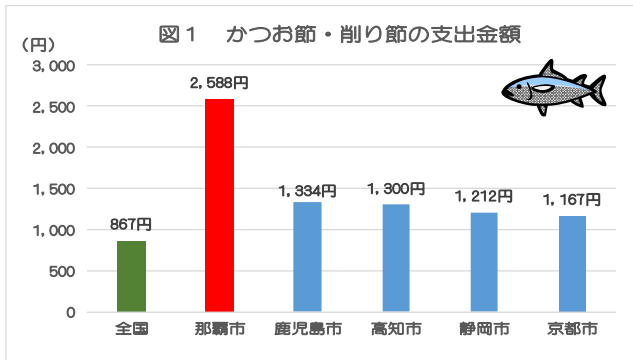


表1 ハンバーガーの支出金額 (円)

平成27年～平成29年平均		平成29年～令和元年平均	
全国	3,527	全国	4,141
1 那覇市	5,511	1 川崎市	5,638
2 川崎市	4,914	2 高松市	5,513
3 名古屋市	4,843	3 那覇市	5,474

資料：図1～図5 総務省統計局「家計調査結果(二人以上の世帯:平成29年～令和元年平均1世帯当たり年間の支出金額及び購入数量)」より
表1 総務省統計局「家計調査結果(二人以上の世帯平均1世帯当たり年間の支出金額)」より

まず、図1は「かつお節・削り節」の支出金額となっています。最も支出額の多い那覇市は、2,588円と全国平均の867円に対し、約3倍の支出額となっています。第2位の鹿児島市(1,334円)と比較しても那覇市の支出金額がひときわ高いことが分かります。

次に図2は、「にんじん」の支出金額を表しています。那覇市は、3,644円と全国平均の2,406円に対し、約1.5倍の支出額となっています。

次に図3は、「魚介の缶詰」の支出金額を表しています。那覇市は、5,615円と全国平均の2,832円に対し、約2倍の支出額となっています。また、第2位以下に新潟市、長野市、福島市、山形市と中部地方、東北地方が上位を占めるなか、那覇市が第1位となっている点が特徴的です。

次に図4「弁当」及び図5「ハンバーグ」の支出金額について那覇市の支出額は、弁当22,568円(全国平均14,773円の約1.5倍)、ハンバーグ2,305円(全国平均1,276円の約1.8倍)の支出額となっています。

最後に「表1 ハンバーガーの支出金額」をご覧ください。那覇市は、平成27年～平成29年平均では、5,511円(第1位)、平成29年～令和元年平均では、5,474円(第3位)といずれも上位となっています。

今回は、家計調査の結果から那覇市が最も支出額の多かった品目について紹介しましたが、上記品目以外にも、都道府県庁所在地及び政令指定都市ごとの支出金額及び購入数量を調べることができますので、興味がありましたら、下記サイトもチェックしてみてください。

